

発行所

真宗大谷派宗務所

代表者 木越 渉

編集／東本願寺出版(真宗大谷派宗務所出版部)
〒600-8505 京都市下京区烏丸通七条上る
TEL.075-371-9189(東本願寺出版)

購読料 無料

送料 1部1万円1,650円

(1,500円+税10%)※部数により変動

振替口座番号 01000-6-27404

加入者名 東本願寺出版部

東本願寺公式YouTubeにて
さまざまな行事の様子を
公開しています。



東本願寺NEWS

検索

どうぼうしんぶん

同朋新聞

Dōbō Shimbun

9

Vol. 814

September 2025

真宗本廟 自衛消防隊

今月の写真



東本願寺(大谷祖廟含む)では、災害や火災が発生した際の初動対応を行う実動部隊として「真宗本廟 自衛消防隊」が組織されています。自衛消防隊は、参拝者の安全確保を基本とし、人命や境内建物を火災から守るため、消火器等の使用方法を身に付け、定期的に防災訓練を行っています。また、さらなる防災意識の向上に向けて、毎年秋に開催される地域の訓練大会にも積極的に参加するなど、有事の際に備え日々研鑽に努めています。

今月の法話 如是我聞

によぜがもん

戦後80年を迎えて…

刺すような視線…

岐阜高山教区 高山1組 真蓮寺

三島 多聞(81)

20年ほど前、僧侶仲間で南京を訪問。公園に建てられている中国人犠牲者の合同慰霊碑に向かった。公園にいる人たちは、我われが日本人であることを目ざとく察知し「ここに何しに来た」というような鋭い視線を向けた。監視されている恐怖を感じた。

南京大虐殺に悲痛な思いを抱いて、私たちは全員法衣をまとい、慰霊碑の前で読経した。お参りが終わっても、彼らの冷たい視線は一向に変わらず、いわば黙殺であつた。当然のごとく彼らに話しかけることもできず、その場を追われるように合同慰霊碑の前から離れるほかなかった。今でも、昨日の出来事のように思い出す。

2025年は「戦後80年」を迎える。一体どう迎えるべきか。さらに、同朋会運動発足から63年を迎えている。「同朋会運動として」戦後80年をどのように迎えるべきか。四海のうちみな同朋」となっているのだろうか。

世界の人びとと「同朋」として「会」う信仰「運動」は、具体的な道筋を見つけてこそ仏意にかなう。懺悔して済む話ではない。世界の人びとにはたらくかける同朋会運動であることの意義を眼に見えるものとしなければならぬと痛感する。

真宗本廟

開門・閉門時間
5:50～17:30



Pick up

精進料理の昼食 (11:30～13:30)
大人4,000円 子ども1,000円

※要事前申込み

しんらん交流館

開館時間
9:00～17:00
休館日
毎週火曜日



Pick up

東本願寺文庫 (開室時間 9:00～16:30)
仏教・真宗を中心にさまざまな図書をご覧いただけます。
会員登録により貸出も行っています。
※登録手数料100円(要身分証) ※1人10冊2週間まで

しょうせい えん 渉成園

開園時間
9:00～17:00
(受付は16:30まで)

庭園維持寄付金
大人 700円以上
中高生 300円以上
小学生以下 無料



今月の見どころ

ミズアオイが青紫の花をつけました。自然環境の変化により絶滅寸前種となった希少な植物です。

information
インフォ
真宗大谷派
ホームページ



通信員リレーレポート

第261回
いまを生きる

河野一弥さん

日本全国のご門徒の方々や各地で開かれている同朋の会を紹介します。

振り返ることも大切

山陽四国教区 阿波組
勝明寺門徒

河野 一弥さん(73歳)

5世代にわたって受け継がれてきた土地で暮らしておられるのは、勝明寺の総代を務める河野一弥さん。仕事の関係で徳島市内に住んでおられたが、50歳の頃、



真宗本廟での宣誓式の様子

徳島県神山町の自宅に帰ってこられたという。定年退職されてからはここで農業に取り組まれており、「すだちや米を作っていて、稼ぎとしては少ないけど、先祖から受け継いだ農業をできるだけ続けるつもりです」と話される。神山に帰ってこられてからは地域の関わりを大事にされるようになり、数年前に総代の役を引き受けられたそうだ。

そんな河野さんは2024年4月に、同朋の会推進講座後期教習へ参加するため、真宗本廟へ上山された。2泊3日の日程の中で、真宗本廟の荘厳さに感動するとともに、同朋会館での奉仕団の参加者と寝食をともにする生活や、重要文化財である建物の清

掃奉仕や拝観ができたことが新鮮で、心が洗われたような感覚になったそうだ。日程中の座談では、他の参加者と分け隔てなく語り合えたことに真宗本廟のもつ場の力を感じたという。「僧侶のお話を聞くことも大切だが、門徒自身が場に出向き、感じることでより大切だと思う」と河野さんは話す。最終日にある宣誓式では、前日の夜中までかけて受講者の皆さんと一から考えた宣誓文と一緒に読まれ、緊張に満ちた良い表情の写真が残されている。

後期教習を終えた河野さんは、「以前よりお内仏の前に座る機会が増えたと思う。朝のお給仕は99歳になる母がしていますが、お仏供をお下げしたり障子を閉めたりするのは私が担当するようになりました」とのこと。さらに、同朋会館で見た「人生はやり直すことはできないが、見直すことはできる」と書かれた一つの法語が心に残っているそう。

「一生懸命に前を向いて生きることも大切だが、時には自分を振り返り、ご先祖が生きた時代背景を意識することも大切だと考えるようになりました」と語られた。

今回の取材をとおし、継承された場所の歴史やご先祖との関わりについて考えさせられた。これから河野さんは、ご先祖から引き継がれた神山の地で、有縁の人びとと出会わっていくことだろう。

山陽四国教区通信員

河野 有信

お寺の掲示板
第25回

お寺の掲示板に込められたさまざまな願いを、今月の言葉と一緒に毎月お届けします。

ほうりん じ
寶林寺(岡崎教区 第15組)
愛知県安城市根崎町西根207番地
住職 鈴木 知見ありがとう
いいねを押して
くれた他人
午前三時にも
世界はあるのね
東京都杉並区
さとうきいろ

SNSに投稿したものに対する評価について振り返られ、孤独を感じてしまうことがあると思います。深夜であればその気持ちさらに大きくなるでしょう。そのような夜の時間であっても、「世界はまだ動いている」、「私もまだ見捨てられていない」と実感できる瞬間の、救われていく感覚は、私たちの生きる力になるかもしれません。

出典:さとうきいろ作『NHK短歌2025年4月号』(NHK出版)掲載

寶林寺は、江戸時代の初期、近くを流れる矢作川に堤が築かれ、入植 水田造成がすすめられる際、入植者らの心の拠り所として創設された。それら先達が眠る墓地に隣接し、鐘楼門の脇にある掲示板は、お墓参りや散歩をしている方々が目にされる。

掲示伝道活動は、前任職が長年書き続けていたものを現任職が継承した。「自分で言葉を考えるのは苦手なので著名な先生方の言葉なども参考にしています。しかし自分に響かない言葉は他の人にも響かないと思っているので、そのことを大切に言葉を選んでいきます」と語る。

試行錯誤するうち、Eテレの「NHK短歌」という番組で、視聴者が普段の生活の中で率直に感じたことを投稿した短歌に出あい、心を打たれたという。最近、同番組で「そんな見方もあるんだ」と感心させられ、住職自身の心に響いたものを中心に紹介している。

迷いながら言葉を選び続ける歩みは、私たちの人生と似ているのかも知れない。これからも掲示板では、新鮮な見方にふれる「言葉」の試みが続けられていく。

岡崎教区通信員

牧 仁志

永田文昌堂

東西本願寺120のちがひ

録田宗雲著 定価3300円(税込)

主に前半は、東西本願寺の組織・寺紋・莊嚴・勤式・作法など一〇項目のちがひを紹介する。後半は、歴史的な視点も踏まえて東西本願寺のちがひに着目し、主に東願動に関して時系列で振り返りながら解説する。

〒600-8342 京都市下京区花屋町通西洞院西入 TEL 075-371-6651 FAX 075-351-9031

最新刊

鏡如上人(大谷光瑞)及び
籌子裏方年譜

赤松徹真編 定価15400円(税込)

本年譜は、本願寺教団の管長・宗主として多角的な視野と構想により教団を統率・運営し、内閣顧問などにも就任した鏡如上人(大谷光瑞)と総裁として各地の仏教婦人会の結成や活動に尽力した籌子裏方の事績を編纂したもの。

『俱舎論』とその諸註における三世実有論批判の研究―仏教の時間論―
那須円照著 定価12100円(税込)
アビダルマ仏教の最盛期の学説網要書である世親著『俱舎論』と、そのインドの諸註釈書の中の「随眠品」における説一切有部の三世実有論を紹介し、それに対する経量部の立場からの批判について論じた箇所を解説・和訳する。

『仏教がみちびく、あらたな人生』

特集 ZINE — 誰にも頼まれていないけど
作りたい私のメディア

- 後生の一大事を心にかけて
- 出会いの真実 一嘆仏偈を読む
- 仏事作法のひとこま
- 古写真でつづる東本願寺
- あなたのとなりの僧侶

月刊『同朋』9月号

A4判・オールカラー 60頁

定価:440円(税込・送料別)

年間購読:4,400円(税込・送料込)



なごりおしくおもえども

— 愛別離苦を縁に —

相馬 豊(著)
新書変形判/16頁
定価:110円(税込)

好評発売中

悲しみをご縁として
—「あわせてもらい」
ということ—金石 潤導(著)
新書変形判/24頁
定価:110円(税込)東本願寺出版
HIGASHI-HONGANJI PUBLISHING

ひかり

七高僧と聖徳太子

第21回



親鸞聖人がお念仏の教えを自分のところまで届けてくださった師として、生涯大切に仰がれた方々がいます。「七高僧」と呼ばれるインドの龍樹・天親、中国の曇鸞・道綽・善導、日本の源信・源空(法然)。そして「和国の教主」と仰がれた聖徳太子です。親鸞聖人は彼らからどんな「ひかり」を受け取られたのでしょうか。本号では「正信偈」をとおして、善導の教えを振り返ります。

善導大師

善導独明仏正意

矜哀定散与逆惡

光明名号顕因縁

開入本願大智海

行者正受金剛心

慶喜一念相應後

与韋提等獲三忍

即証法性之常樂

〔「正信偈」真宗大谷派勤行集(赤本) 二六―二七頁〕

善導大師が示したこと

親鸞聖人は、「正信偈」で、「善導独り、仏の正意を明かせり」と感動を表明しています。

「独り」とはわれますが、インドから中国に仏教が伝わってから善導大師までの六百年余りの間、多くの祖師たちもまた、ブツダが何を説いたのか、真剣に探求してきました。善導大師もその歴史を十分に尊重した上で、むしろ、その血の滲むような努力を知っているからこそ、それまでの經典研究の方向を正していかなければならないと痛感したのです。

道綽禅師から直接教えを受けた善導大師は、『仏説觀無量壽經』(『觀經』)に注目します。この經典の大半には、定善や散善といった自力の行が説かれています。定善とは、精神集中をともなう修行のことです。散善とは、日常生活の中で行う徳行です。このような、「何が」經典に説かれているのかを分析することに、多くの『觀經』研究者は注力しました。

これに対して、善導大師は、「なぜ」釈尊が『觀經』を説かねばならなかったのかに注目しました。

釈尊は、誰のどのような苦しみに対して『觀經』を説いたのでしょうか。『觀經』は、いわゆる「王舎城の悲劇」から始まります。

この物語は、韋提希夫人という方が、精いつばい善人であろうとしたのに、夫である国王は死に追い込まれ、自らも息子に殺されかけた上に幽閉されるといふ事件です。このようなショッキングな事件をきっかけとして、韋提希は定善も散善も行ずることができない絶望の淵に追いやられました。

そのような韋提希の求めに応じて、釈尊は法を説いていきます。やがて、韋提希は自らの凡夫性に気づいていくこととなります。そして、苦しみの中にいた韋提希は、称名念仏を通じて浄土の世界に触れ、最終的には無生法忍(三忍)というさとりを獲ます。

善導大師は、凡夫である韋提希の苦しみを解くために法が説かれたという点にこそ「仏の正意」が表れているとしたのでした。善導大師の指摘以降、韋提希の救いが、煩惱具足の逆悪な衆生が念仏によって救われていく典型と捉えられるようになりました。

その韋提希のような私たちが救われねばならないというのが「仏の正意」です。仏の本願というひかりに照らせば、定善散善の人も、逆悪の人も、みな等しく称名念仏によって浄土往生するのです。善導大師はこの点を明確にしたのでした。

親鸞聖人は、このような善導大師が指摘する視座に触れて、ひかりが射したように感じたことでしょう。



わけみ あきら
采翠 晃
大谷大学文学部
仏教学科教授
京都教区近江第25西組
長光寺住職

次回からは、
源信僧都について
たずねていきます。

どうぼうしんぶんきっず

「どうぼうしんぶんきっず」はお子さんやお孫さんとも
一緒にお読みください

前回のあらすじ

阿彌陀さまは、
自分の国をつくるには
どうしたらいいのか、
そしてそこにみんなが
生まれるには
どうしたらいいのか、
それはそれは長い間
考えたのでした。

僕の願いと
ちよつとちがつ？

阿彌陀さまは
どんな国を
願ったんだろう？

天人

わたしは3年に1度、
天からまいおりてきて、
羽衣で大きな岩を
なでていました

すべての岩がなくなつて
しまふほどの時間、あなたは
ずっと考えておられましたね

そんなに長い間、
考えていましたか！

でもやつと
わたしの
つくりたい国と、
その国にみんなが
生まれるには
どうしたらいいか、
考えつきました。

阿彌陀さまって、
僕たちにそんなことを
願ってくれていたんだ！

第一願

わたしの国に生まれたなら、
いのちをきずつけあい、
欲によってうばい合い、
だれかに支配されることの
ないようにします。

第四願

わたしの国に生まれた人たちは、
どのようなすがたにもなれ、
美しいとか、
みにくいなどの区別が
ありません。

第十願

わたしの国に生まれた人たちは、
自分中心のころから解放されて、
生きられるようになります。

第十八願

わたしは、たとえどんな
いのちであっても、
本願を信じて、わたしの国に
生まれたいと思い、
南無阿彌陀仏と称えれば、
かならず生まれるようにします。
ただし父を殺したり、
母を殺したり、
大切な先生を殺したり、
仏法を話す人のじゃまをしたり、
ほとけさまのからだから
血を出したりするという、
いのちをきずつける五つの
おそろしい罪を犯す人と、
ほとけさまの教えをうたがい、
悪く言う人については、
その罪の重さを知るまで
待っています。

私たちがお願いする
ものだと思つた！

8月号の
どうぼうしんぶんきっずは
こちらから



かんそう ぼ しゅう
感想募集

阿彌陀さま(法蔵菩薩)は、世自在王如来と出会い、すべてをすてて願いを発し、
深く長く考え、それが四十八の願いとなりました。

そして、3つの願い(三誓偈)としてうたわれたのです。(8月号に掲載)

阿彌陀さまの願いは、私たちの生活とどう関係するのでしょうか。

阿彌陀さまの願いを聞いて、あなたはどんなふうに感じますか。ぜひ聞かせてくださいね。

どうぼうしんぶんきっずをよんだ
感想をぜひお寄せください。

1 Eメール shuppan@higashihonganji.or.jp

2 ハガキ・封書 〒600-8505 京都市下京区烏丸通七条上る
東本願寺出版「同朋新聞編集係」

住所・氏名・年齢・電話番号を明記してお送りください。

3つのお経と正信偈が
まるで童話みたいに読める本だよ。

真宗児童聖典 A5判・218頁
定価:1,100円(税込)

ご注文・お問い合わせは

東本願寺出版
HIGASHI-HONGANJI PUBLISHING

TEL 075-371-9189 FAX 075-371-9211

詳しい書籍情報は

東本願寺出版

検索



真宗児童聖典(1,100円(税込))のご注文はこちら

東本願寺出版

検索

濁浪清風

だくろうせいふう

文・本多弘之

連載コラム 第3回

本願の信心 — 本願について —

本願について考えるには、まず言葉の成り立ちから明らかにする必要があります。本願の「本」とは、あらゆる事柄の根本という意味であり、すべての事情の成り立ちの原因であるような因(根本)という意味だとされています。そして本願の「願」とは、これが実は仏道を成り立たせている「菩提心」の歴史に深く関係する言葉なのです。しかも、菩提心が目的とする菩提を求めて進むというときに、その目的とされる菩提とは何であるか、という事柄に関わることなのです。

そもそも「菩提」とは、「ボーデー」という古代インドの言葉の音写だとされています。日本語では「さとり」と言われています。釈迦如来が菩提樹の下で、迷いを超えて開かれた無我の智慧ということです。その無我の智慧を、釈迦如来が広く人間に語りかけてくださったのが、仏教の始まりだとされているのです。しかし、その無我の智慧なるものが、言葉にされた途端に「了解されにくいこと」になってしまうのです。釈尊の菩提それ自体は、迷いや苦悩を突破しているのですから、迷いや苦悩の中から教えの内容を聞くという弟子たちにとっては、自分の了解できる条件や事情の中からしか聞き取れないことになってしまうわけです。

その人間の苦悩を超えさせようとして、釈尊はさまざまな教え方で弟子たちを導かれたとされています。釈尊の体験された菩提とは、単に釈尊個人の苦悩を解決したようなものではなく、人間存在の本来に帰るべきあり方であるということが伝えられています。釈尊個人の救いではないことが、梵天の勧請として伝承されているのです。インドの神々の最高位にある梵天が、釈尊にさとりの内容を衆生に開示してくださいとお願いした(勧請とは説法を乞うこと)というのです。ですから、個人的な苦悩の原因を除くというのではなく、人類が必ず関わっているような苦悩の根本的な原因(我執を突破できるような開けが、釈尊の菩提の本質であるということなのです)。

こういうことから、仏弟子たちが受けとめてきた菩提の内容がいろいろな形で伝承され、それが僧伽において仏陀の名前で経典として編纂されてきたわけです。そして、釈尊の入滅に当たった遺言に当たる涅槃説法には、我が身体や存在に愛着をしてはならない、それは真の我を見ることではない、法を見るものは我を見る、と伝えられているのです。

お知らせ

「山陽四国教区」発足と一部の組が改編

7月1日付で山陽教区・四国教区が新たに「山陽四国教区」として発足し、山陽四国教区と岡崎教区において一部の組が改編しました。これにより、7月1日から全国18教区、390力組体制となりました。



詳しくはこちら

お東さんで朝涼み ～早朝参拝と涉成園で朝ごはん～ 開催

昨年開催し、好評であった「お東さんで朝涼み」を今年も開催します。実施日は9月6日・7日・14日・20日・27日。朝の特別な時間を東本願寺で過ごしませんか。

予約方法など詳しくはこちら▶



『坂東本 教行信証』カラー影印縮刷本 予約受付中

宗祖親鸞聖人の唯一の自筆本である『坂東本 教行信証』のカラー影印縮刷本を発売いたします。現在、予約受付を行っております。



詳しくはこちら

重要文化財(建造物)維持管理寄付金へのご協力をお願い

真宗本廟(東本願寺)の重要文化財保全へのご支援ご協力をお願い申し上げます。



ご寄付はこちらから

救援金を勧募しています

宗派では、「令和6年能登半島地震」に対する救援金を勧募しています。皆さまからの温かいご支援をお願い申し上げます。

救援金口座	郵便振替口座番号	00920-3-203053
加入者名	真宗大谷派	※通信欄に「令和6年能登半島地震」と記載ください。
救援金総額	247,767,063円 (2025年7月28日現在)	



読者のお便り

出会いとつながりの場



大阪府大阪市
やまぐち れいこ
山口 礼子 (82歳)

私は30年前にカントリー雑貨のお店を営んでいましたが、夫の退職後、夫婦の時間を大切にしたいと思い、店名はそのままだけで2人で自宅カフェを始めました。夫の趣味であったサイフォンコーヒーを提供し、多くのお客様に来ていただきましたが、7年前に夫が亡くなりました。

お店の創立から10周年、20周年に、ご縁をいただいた常連の方々と一緒にパーティーを開いていましたが、30周年の今年、夫は遺影での参加となりました。夫亡き今、このお店は大切な出会い、つながりの場となっており、私自身が救われているということに、『同朋新聞』6月号2・3面

「孤独とつながり」を読んであらためて気づかされました。私だけでなく、多くの人にとっての出会い、つながりの場であってほしいですし、この先も体力が続く限り、守り続けていきたいです。

お便り募集 『同朋新聞』の感想をはじめ、日々の思いなどをお寄せください。

宛先 Eメール/shuppan@higashihonganji.or.jp FAX/075-371-9211
〒600-8505 京都市下京区烏丸通七条上 東本願寺出版『同朋新聞編集係』

◆住所・氏名・年齢・電話番号を明記してお送りください。
紙幅の都合上、掲載時は添削・抜粋させていただく場合があります。

東本願寺御用達

日下念珠店

〒600-8174
京都市下京区烏丸通花屋町下ル
電話 (075) 351-6325
フリ-FAX 0120-89-5255
定休日：日曜日

オープンキャンパス & 入試対策講座

9/21 9:30-15:30

ご家族での参加も大歓迎

オープンキャンパス

高校1・2年生にオススメ! 公募制推薦入試の対策方法について、基礎能力試験型(英・国)は駿台予備学校講師、小論文型は本学教員が解説します!

お問い合わせ：入学センター
〒603-8143 京都市北区小山小山上総町
TEL: 075-411-8114(直通)

Be Real 大谷大学
寄りそう知性

東本願寺出版
HIGASHI-HONGANJI PUBLISHING

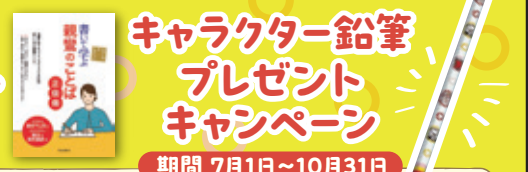
新刊



書いて学ぶ
親鸞のことば
一 歎異抄

鶴見 晃 著 / B5判 56頁 / 定価: 660円(税込)

『書いて学ぶ親鸞のことば 歎異抄』と『書いて学ぶ親鸞のことば 正信偈』を同時に購入でキャラクター鉛筆を1本プレゼント! 毎月100名様限定! 無くなり次第終了となりますので、お買い求めは早め!



キャラクター鉛筆
プレゼント
キャンペーン
期間 7月1日~10月31日

オールカラー

御本尊は本山からお受けしましょう

ご案内

真宗本廟

開門・閉門時間／3月～10月:5時50分～17時30分
11月～2月:6時20分～16時30分

晨朝(おあさじ)

【場所】阿弥陀堂
および御影堂
【時間】毎日7時～

晨朝法話

【場所】御影堂
【時間】毎日
7時30分頃～

参拝接待所
ギャラリー

【時間】9時～16時
「渉成園展」(9月5日～10月28日)
「親鸞聖人のご生涯」(常設展)

真宗本廟法話

【場所】視聴覚ホール・
御影堂・
参拝接待所仏間

【時間】通常 10時10分～/
13時10分～

速夜日
(12・27日) 13時10分～

御命日
(28日) 9時30分～

※その他、時間・会場を
変更する場合があります。

詳しくは →

東本願寺

検索



しんらん交流館

真宗本廟(東本願寺)へご参拝の際には、
ぜひお立ち寄りください。
開館時間／9時～17時 休館日／毎週火曜日

9月の定例法話

【時間】毎日14時～
(12日・27日は10時～)

※21日、休館日は休会。
その他、都合により
休会する場合があります。



9月の東本願寺日曜講演

【時間】9時30分～11時

【講師】9月7日 稲前 恵文氏
(岡崎教区本光寺住職)

9月28日 難波 教行氏
(教学研究所所員)

※9月14・21日は休会。

詳しくは →

浄土真宗ドットインフォ

検索



2025年

真宗本廟奉仕に
参加してみませんか

真宗本廟奉仕を機にぜひ帰敬式を受式ください

真宗本廟おみがき奉仕団

真宗本廟報恩講を迎えるにあたって、
阿弥陀堂や御影堂の仏具の
おみがきを日程の中心とした奉
仕団です。

2泊 2025年
11月9日(日)～11日(火)

1泊 2025年
11月9日(日)～10日(月)

真宗本廟お煤払い奉仕団

歳末、両堂の1年分の埃を竹の棒と
大きな団扇を使って外へ扇ぎだし、
新しい年をお迎えする準備を行う
「お煤払い」に参加する奉仕団です。

2泊 2025年
12月19日(金)～21日(日)

1泊 2025年
12月19日(金)～20日(土)

【参加費】〈2泊3日〉18,000円、米2kg(1升4合)または米代1,300円
〈1泊2日〉13,000円、米1.2kg(8合)または米代800円

※上記は大人(15歳以上)の場合です。※申込締切は各入館日の40日前です。

お申し込み・
お問い合わせ同朋会館・研修部
TEL:075-371-9185入館中はお仲間や
他団体の方々とカフェ
(無料)でほっこり♪今月号の『同朋新聞』を読んで、
クロスワードパズルを完成させよう!

プレゼント付

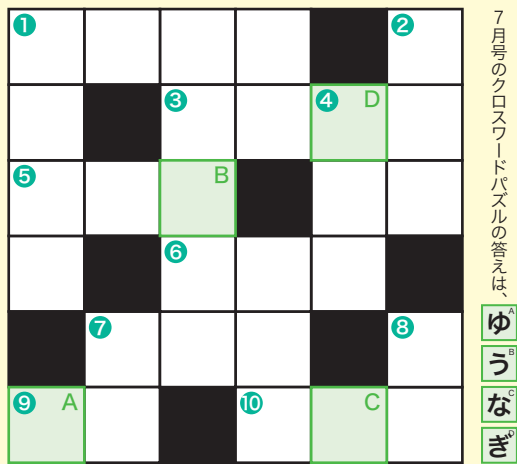
タテのカギ

- 1 宗派には、教学の〇〇〇〇と現代社会に
応える教化の推進に必要な調査・研究
を行う「教学研究所」が設置されていま
す。(2・3面)
- 2 「読者のお便り」今月のタイトルは「出
会いとつな〇〇〇場」です。(7面)
- 4 「現在を生きる」今月のタイトルは「振
り返る〇〇〇大切」です。(4面)
- 7 「ひかりを伝えたひと」本号は、「正信
偈」『真宗大谷派勅行集(赤本)』から
引よ〇〇〇ています。(5面)
- 8 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立
教開宗慶讃テーマ「南無阿弥陀仏 人
と生まれたことの意味をたず〇〇〇いこ
う」(2・3面梓下)

ヨコのカギ

- 1 「現在を生きる」河野一弥さんは、5世代にわたって
受〇〇〇〇てきた土地で暮らしておられます。(4面)
- 3 「ご案内」入館中はお仲間や他団体の方々とカフェ
(無料)で〇〇〇〇♪(8面)
- 5 昨年開催し、好評であった「お東〇〇〇朝涼み」を今
年も開催します。(7面)
- 6 月刊『同朋』9月号の特集は「ZINE -だ〇〇〇頼ま
れていないけど作りたい私のメディア」です。(4面)
- 7 どうぼ〇〇〇ぶんきつずをよんだ感想をぜひお寄せ
ください。(6面)
- 9 今月の法話「如是我聞」のタイトルは「戦後80年を
迎えて…刺すよう〇〇線…」です。(1面)
- 10 「縁-お寺の掲示板-」今月の法語は「ありがとう いい
ねを〇〇〇くれた他人 午前三時にも世界はあるのね」
です。(4面)

「タテのカギ」「ヨコのカギ」それぞれの設問に答え、
クロスワードパズルを完成させましょう! 9月号の
『同朋新聞』を読むと、ほとんどの答えがわかります!!



答え



※答えはすべて「ひらがな」でお答えください。

読者のこえ

6月号を
読んで

◆「人間といういのちの相」ご住職に心の内をお話しさせていただ
いておりましたが、コロナをさかいに遠ざかり、あらためて心の拠
り所をお寺に求めていたことに気づかされました。(富山県70代)

◆嘉代子桜・被爆クスノキ2世の記事を読んで、被爆された方が
高齢化し、語り継ぐ方が少なくなっていることについて、後世に
伝えていく大切さをあらためて感じました。(北海道30代)

正解者の中から抽選で3名様に「東本願寺出版オリジナル図書カード1,000円分」、2名様に月刊『同朋』をプレゼントします!

郵便はがきまたはメールにて、①「クロスワードパズ
ルの答え」②「郵便番号」・「住所」・「氏名」・「年齢」・
「電話番号」と③『同朋新聞』の感想や紙面に関する
要望を添えて、右記までご応募ください。今月号の
締め切りは10月10日(金)(当日消印有効)です。

宛先

〒600-8505
京都市下京区烏丸通七条上る
東本願寺出版
「クロスワードパズル係」まで

メールでも応募できます!

はがきと同様に必ず左記①②③を記入し、
「件名」に「同朋新聞9月号クロスワード応募」
と入力の上higashihonganjishuppan@
gmail.comへお送りください。

応募は
コチラ

〈ご注意〉◆当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。◆個人情報はプレゼントの発送および紙面づくりの参考に使用し、それ以外の目的には使用しません。
◆感想は「読者のお便り」や「読者のこえ」に掲載する場合があります。◆本クロスワードパズルは、独自のルールに基づいて作成しております。

真鍮製仏具向け洗剤

《みぞきれいピカっと》

目詰まりキレイに!
泡沫で溝や彫刻細部の汚れ除去!

洗剤の改良により、より強い効果が発揮できるよう
になりました。特に石灰化した研磨剤の目詰まりには強い
威力を発揮します。是非、報恩講等ご法要の前にお磨
きにご利用ください。

50ml入(スプレー).....1,760円
200ml入(スプレー).....5,830円
詰め替え用2000ml入.....41,800円 ※価格は税込です。



若林佛具製作所オンラインショップ

荘厳仏具から内装・納骨壇まで、
全国・宗派対応いたします。
お買い物にお得なクーポン配布中!

<https://www.wakabayashi-jiin.com/>

創業天保元年 伝統工芸 京仏壇・京仏具

株式会社 若林佛具製作所

文化財修理 社寺内装・外装工事



株式会社 若林工芸舎

合掌の心と共に196年

京都本店 〒600-8218 京都市下京区七条通新町東入
築地店 / 札幌店 / 仙台営業所 / 福岡営業所

☎ 0120-37-8585 各店共通

●ホームページもぜひご覧ください <https://www.wakabayashi.co.jp/>

東本願寺ホームページで『同朋新聞』がお読みいただけます

同朋新聞

検索